

# Good 郡上プロジェクト入賞提案

## 個性の塊！！ 明宝ハム・鶏ちゃん・郡上ミソ リスペクト！！

猪俣 はるか 籠原 葵 山下 翔生 / 白鳥中学校



明宝ハムや鶏ちゃん、郡上味噌を盛り上げるためのキャラクターを作ったり、ストラップやピアスのような雑貨・アクセサリを販売したりする。それに加えて、料理研究家に依頼して郡上味噌を使用したマカロンを開発してもらおう。

【評価】生徒達の斬新なアイデアに敬服!!しかも地域の違う白鳥中学の提案です。イラストも良く書けています。郡上の名産品を盛り上げようという生徒達の気持ちが伝わる良い企画です。企業や協力機関に働きかけ、まずはサンプル試作にこぎつきたいですね!!

## 郡上市バスツアー

小松 伸一郎 島津 諒和 竹下 知歩 清水 美利 / 白鳥中学校

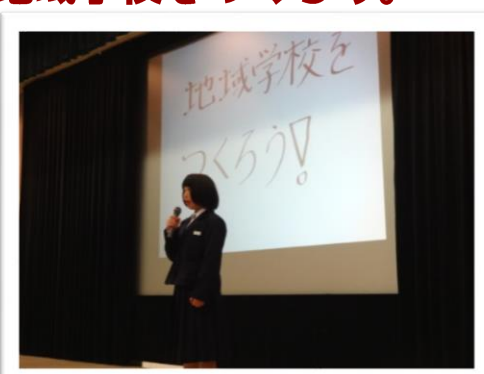


郡上への観光客は年々増加しているが、スポーツ・レクリエーション目的で訪れる人ばかりで、郡上の文化や自然などは十分に周知されていない。よって、郡上の名所を回るバスツアーを企画し、郡上の文化や歴史、自然を見てもらうきっかけを作りたい。

【評価】郡上の文化や歴史、自然の魅力を観光客にもっとアピールしたいという企画です。交通アクセスの問題や利便性を市内周遊バスツアーで改善しようというアイデアです。交通事業者とコラボしたイベントなどできるところから実現したい!!

## 地域学校をつくろう。

加藤 風紗 / 大和中学校



郡上にはお年寄りが多く、お年寄りに楽しんでもらえるようなまちづくりをするべきである。よって、「地域学校」を作りたい。そこでは、月1回お年寄りや子どもたちが集まり、昔の遊びをしたり、勉強を教えたりして触れ合うことができるようにする。

【評価】地域人口の減少や高齢者世帯の課題に対し、自分達が何かできるのかという視点から提案されたアイデアです。「地域学校」という地域の新たな学び合い拠点の中から、子ども達にもお年寄りにも良いコミュニティインフラを作ろうという提案です。地域の中で話し合っていけば、実現の可能性は大きいのではないかと。

## 外国人にとって郡上市は暮らしやすい？

白 瑞 / 八幡西中学校

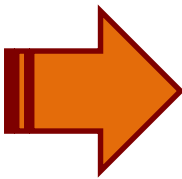


郡上で暮らす外国人は大勢いる。彼らや外国人観光客が暮らしやすく、観光しやすい郡上にするため、外国語の標識や看板、地図、ガイドブックなどを作成したい。自分は中国語ができるので、もしこの提案が実現するのなら手伝いたい。

【評価】中国からの移住経験から、外国語表記の不足を感じての提案であることが素晴らしい!! 外国籍住民や旅行者に対しても、親切な案内表示やフレンドリーな対応は、これからの訪日外国人観光に向けた重要な課題です。提案者の白瑞君自身が中国語の翻訳の手伝いをしたいという気持ちが強く伝わった提案でした。

## 提案その後 (26年度のプロジェクト提案の実現)

26年度のGood 郡上プロジェクトでは、5つの優秀提案が選考されました。その提案の実現に向けて取り組んだ結果、2つの提案を具体化されました。



## 自分だけの郡上市フォトダイアリー

谷口 加七子 / 八幡西中学校

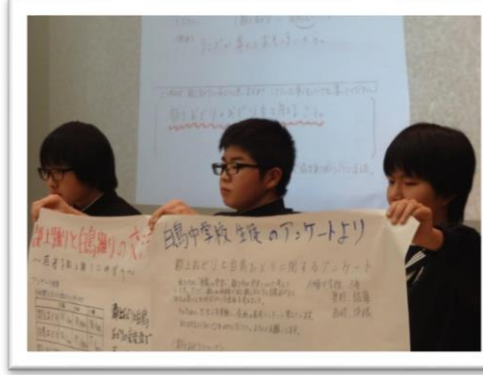


郡上の魅力を観光客に伝えることによって移住者の増加を狙う。そのために、まずは観光客が楽しく郡上を観光できるように、スマートフォンやタブレット用のアプリ（市内の看板にかざすと説明や動画が流れたり、自分だけの郡上のアルバムを作れたりすることができる）を開発する。

【評価】移住人口の増加につなげるために、観光で郡上の魅力を十分に体験してもらうためのスマホアプリ開発です。若者の必需品として、スマホの機能を使ったアイデアが良いですね!! アプリ開発を業者に依頼すると、それなりの費用がかかるといわれます。中高生にアプリ開発に関わってもらって試作できるとベストですね。

## 若者を郡上おどりに呼ぼう

奥村 拓海 佐藤 のぞみ 西村 凜太郎 坪根 凜太郎 / 八幡中学校



郡上おどりを盛り上げるため、夏休みに郡上おどりと白鳥おどりの交流会を行いたい。交流会は小中学生やお年寄りを対象とし、お互いのおどりを教え合う。また、各学校でうちわを作り、交換したりお年寄りに配ったりする。

【評価】子ども達のおどり離れを解消するとともに、白鳥おどりと郡上おどりの交流を広げようという素晴らしい提案です。大人では考えつかない斬新な企画、是非実現してもらいたい!! 開催を引き受けてくれる地域を探し、中高生が主催者となり実現すれば郡上の踊り文化の魅力がさらに広がりますね。

## ゆかた day をつくろう

殿村 隆来 加藤 フランス 鷲見 拓磨 浜口 大夢 / 八幡中学校



郡上踊りをPRするため、みんなが一日浴衣でアピールする「ゆかた day」をつくりたい。市内で着付けのサポートを行い、また、浴衣が動きにくいと言う人には、郡上おどり T シャツを無料で配布する。当日は、浴衣を着て店に行くと様々なサービスが受けられるようにする。

【評価】郡上の踊り文化を町ぐるみで盛り上げようという企画です。浴衣まで着てプレゼンしてくれた生徒達のやる気が伝わってきます!! オール郡上で取り組めれば一番良いですが、まずは八幡と白鳥でやってみるのも一つの方法ですね。八幡中学では、まずは学校でやってみたいと意気込んでいるようです。



26年度に選考された提案の中で、「中高生アユ釣り選手権」と「鮎のカルツォーネ」が具体化されました。鮎釣り選手権は、提案した生徒達が実行委員会を作り、漁協や市民団体に実施協力を依頼し、市や教育委員会のサポートを得て、8月1日の座学講習、7日の実地講習を経て8日当日に正式のルールに沿った鮎釣り選手権が開催されました。今回で自信を得た生徒達は来年の本格実施に向け夢を膨らませています。鮎カルツォーネの商品化については、八幡のレストロサンパさんが試作品の制作協力をしていただけることになり、まちフェス当日には参加者みんなにその味をご賞味いただきました。